
OKAYAMA UNIVERSITY

Earth Science Reports

Vol. 22, No. 1, 2015

CONTENTS

◆

- The effect of the seismic attenuation on the S-wave polarization anisotropy
Hitoshi ODA 1
- Application of simulated annealing to focal mechanism determination
Masanao KOMATSU, Hiroshi TAKENAKA 9
- Petrography of foundation stones of the Bizen Kokubunji Temple, Okayama
Prefecture, Japan —an attempt to identify their collected site—
Shigeyuki SUZUKI, Norihide NISHIMURA, Yuji ARIGA 25
- Facies analysis of the Jito Formation (Upper Triassic Nariwa Group) in
Jito Area, Kawakami, Okayama Pref., SWJapan.
Yuto MASAOKA, Shigeyuki SUZUKI 31



Department of Earth Sciences
Faculty of Science, OKAYAMA UNIVERSITY
1-1, Tsushima-Naka 3chome, Kita-ku OKAYAMA 700-8530, JAPAN

Okayama University
Earth Science Reports

Vol. 22, No. 1, 2015 (Annual)*

© 2015

by

Okayama University
Earth Science Reports Editorial Committee

All Rights Reserved

Chief Editor: Shigeyuki Suzuki
e-mail: zusuzuk@cc.okayama-u.ac.jp

Editors: Osamu Okano, Junji Yamakawa,
Mayuri Inoue and Takao Fujiwara

Publisher

Department of Earth Sciences, Faculty of Science,
Okayama University
1-1, Tsushima-Naka 3chome, Kita-ku, Okayama 700-8530, JAPAN
TEL. 81-86-251-7891 FAX. 81-86-251-7895
<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/>

* No. 1 is issued annually, additional volumes of the same year
will be published occasionally using No. 2, etc.

Printed in Japan

岡山大学地球科学研究報告 投稿規定（約款）

1. 投稿手続および執筆要領

- 1.1 本研究報告の内容は地球科学および関連分野の学術論文とする。
- 1.2 著者は岡山大学地球科学関係者およびその紹介者とする。
- 1.3 投稿原稿の形式はA4版2段組とする。ただし、アブストラクトは1段組とし、キーワードを付ける。図表およびその他の資料は必要に応じて1段組または2段組のどちらを選択してもよい。著者の責任で最終的な写植原稿にまで完成させるものとする。
- 1.4 使用言語は原則として日本語あるいは英語とする。ただし、アブストラクトは英語とする。
- 1.5 原稿の長さは著者に一任する。著者は原稿の長さに応じた印刷費用を負担するものとする。
- 1.6 投稿原稿は毎年12月31日までに岡山大学地球科学研究報告編集委員会まで提出するものとする。
- 1.7 編集委員会は提出された原稿について掲載に値するかを検討し受理するものとする。

2. 著作権

- 2.1 本誌に掲載された論文の著作権は原則として編集委員会に帰属する。
- 2.2 本誌に掲載された、または掲載予定の論文の一部または全部を他の著作物に転載するときは編集委員会の承認を得なければならない。ただし、自らの著作物を自ら他の著作物に掲載する場合はこの限りではない。この場合転載された著作物が本誌に掲載されたものであることを明記しなければならない。

3. 上記の条文中に該当しない事態については編集委員会の判断によるものとする。

岡山大学地球科学研究報告

第22巻第1号* 2015年（年1回発行）

平成27年12月27日 発行

発行人 岡山大学地球科学研究報告編集委員会
鈴木 茂之
e-mail: zysuzuk@cc.okayama-u.ac.jp

発行所 岡山大学理学部地球科学科
〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目1-1
TEL. 086 (251) 7891 FAX. 086 (251) 7895
<http://earth.desc.okayama-u.ac.jp/>

* 年1回発行を原則とする。同一年度の追加発行は第2号以下の番号を使用。

printed in Japan

岡山大学

地球科学研究報告

2015 年第 22 卷第 1 号

目 次

◆

地震波の減衰が S 波偏向異方性に及ぼす影響 小田 仁	1
焼きなまし法による初動発震機構解の決定 小松正直・竹中博士	9
備前国分寺礎石の岩石特徴と産地の推定 鈴木茂之・西村仁秀・有賀祐史	25
岡山県川上町地頭地域における上部三疊系成羽層群地頭層の層相解析 正岡祐人・鈴木茂之	31



岡山大学理学部地球科学教室

〒700-8530 岡山市北区津島中三丁目 1-1
